

「豊岡市長のフランス・ミシュラン本社訪問を支援」 ～兵庫県パリ事務所からの報告～

7月3日、県パリ事務所は豊岡市・中貝市長のフランス・ミシュラン本社訪問に随行するなど、同市の海外活動支援を行いました。

世界最大級のタイヤメーカー、ミシュラン社が発行するレストラン・観光ガイドブックは世界で大きな影響力を持っています。昨年2月に発行されたその「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン改訂第3版（仏語）」に、日本観光の「お薦めスポット」として、城崎温泉街をはじめとする豊岡市内の観光名所が掲載されました。

そこで、同市長が「ミシュラン」本社を訪問し、お礼を伝えるとともに、同市の現況を説明しました。

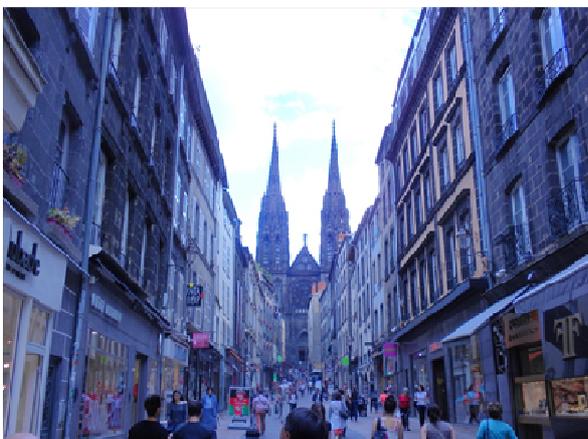
ミシュラン本社があるクレルモン・フェラン（パリから南に飛行機で約1時間）は、フランス中央高地に位置する美しい都市で、同国タイヤ産業の中心地。その中核を担うミシュラン本社には14,000人もの方が働いています。

副社長クローゼルさん、マネージング・ディレクターのドレイさん他と、豊岡市内を走るミシュランブランドのレンタ・サイクルやミシュランのラッピングを施した高速バスの話で盛り上がるとともに、コウノトリ（野生復帰）プロジェクトや豊岡市内で進める古タイヤを活用した振動対策の説明をしたところ大いに興味を示されました。

こういった県市共同の取り組みを通じ、さらに多くの欧州の観光客に兵庫県を訪れていただき、本県の魅力を味わっていただきたいと願っています。



ミシュラン本社併設のタイヤ博物館内で



クレルモン・フェランの街並み



ミシュラン本社の方々と共に

※詳細についてのお問い合わせは

(公財)兵庫県国際交流協会 企画広報課、交流・協力課

TEL 078-230-3267 まで

